

# 本当は怖い脂肪肝

令和2年2月14日(金) 14:00~15:30  
[受付時間13:30~]

場所 豊田厚生病院 2階講義室

定員 50名 申込必要 参加無料 駐車場無料



予約・お問い合わせ

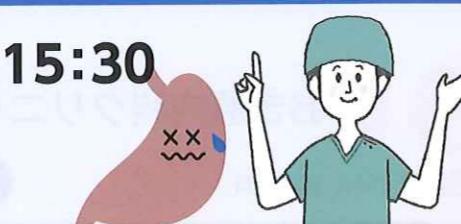
豊田厚生病院 健康管理センター  
0120-78-5050(直通)

## 第8回がんを考える市民公開講座のご案内

令和2年3月21日(土) 13:30~15:30

会場 豊田厚生病院 2階講義室

定員 200名 申込不要 参加無料 駐車場無料



講演1 胃がんについて～手術治療を中心～

講師 外科 上部消化器外科部長 井上 昌也

講演2 がんと食事について

講師 栄養科 栄養管理課長 小林 憲司

お問い合わせ

豊田厚生病院 企画課 (代表:0565-43-5000)

## 看護師・看護補助者募集

### 看護師

就職説明会および施設見学会・新卒者採用試験を実施しています。

勤務条件

二交替勤務可能な方、パート、夜間専従  
病院併設の保育所あり!

0歳～満3歳までの保育  
月～金曜日は夜間保育あり  
夜勤明けの保育も可

■看護師説明会および見学会(2020年度採用)

	開催日	時間
第3回	2月 1日(土)	9時10分～12時30分
第4回	2月15日(土)	
第5回	3月 7日(土)	
第6回	3月27日(金)	
第7回	4月25日(土)	13時10分～16時30分
第8回	5月30日(土)	

■看護師採用試験(新卒者のみ)

	開催日	時間
第1回	4月18日(土)	9時00分～12時30分
第2回	4月25日(土)	
第3回	5月16日(土)	
第4回	5月30日(土)	
第5回	6月13日(土)	

※有資格者は随時面談を行います

### 看護部理念

私たち地域の人々の健康生活支援のために質の高い看護の実現を目指します。

命に向かい、あなたの想いを看護で実現できる病院

### 看護補助者

看護補助としてあなたの力を患者さんへ役立ててはいかがですか？

勤務条件

土・日出勤、早番・遅番の勤務時間に対応できる方

業務内容

患者さんの搬送補助・清潔援助など

採用情報/  
QRコード

お問い合わせ先 看護管理室(受付時間 平日8:30~17:00)までお気軽にお電話ください。

《編集後記》 新年あけましておめでとうございます。昨年の病院祭はおかげさまで大盛況であり、スタッフとしても楽しむことができました。今年も色々なイベントや公開講座を開催しますので、是非お越しいただき、病院のことを知つてもらえるとありがとうございます。今年1年もよろしくお願いします。(M)

愛知県厚生農業協同組合連合会 豊田厚生病院

〒470-0396 愛知県豊田市浄水町伊保原500-1  
TEL(0565)43-5000(代表) FAX(0565)43-5100(代表)  
URL: <https://toyota.jaaikosei.or.jp>  
E-mail: tk-hosp@toyota.jaaikosei.or.jp

# カモメイト



## 特集

### 脊椎脊髄センター 開設しました

診療日カレンダー [Calendario de Atención]

■休診 [Feriado] ■午後休診 [Atención de mañana] (2020年)

#### 1月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

#### 2月

日	月	火	水	木	金	土
		2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

#### 3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

#### 4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

# 新年のごあいさつ

謹んで新年のご挨拶を  
申し上げます



病院長 川口 鎮

明けましておめでとうございます。

豊田厚生病院が新しい年を迎えることができましたのも、ひとえに皆様のご支援、ご厚情のお陰と心よりお礼申し上げます。

そのような中、当院が所在する西三河北部医療圏においては、2025年頃までは人口が微増すると推測され、高齢化は確実に進行ていき、医療・介護の需要も増加していくことが予想されております。この地域の主要な高度急性期病院として地域住民に安全で安心な医療を提供するための取り組みを行っております。

昨年3月には「病院機能評価」の更新受審および更新認定を受けました。常々、医療の質と安全の向上の重要性を認識し、病院全体で取り組んできておりましたが、第三者による審査を受け、基準を達成しているとして認定されました。加えて臨床検査室においては、臨床検査の国際規格である「ISO15189」の取得を目指し、精度の向上や増加する検査数に対応するため、検体検査分析装置を更新しました。これにより、精度の向上や増加する検査数への対応が可能となり、世界基準に適合する「より良質な検査」が実施できるよう機能の向上に努めております。今後も地域に根ざし、安全・安心でより質の高いサービスを受けていただけるよう、努力してまいります。

当院の入退院支援センターは、患者の入院及び退院支援・退院調整を円滑に行うことを目的とし、地域包括ケアシステムの推進に向けて効果を上げております。また、国指定である地域がん診療連携拠点病院の更新指定も受け、さらなる機能向上に向けて励んでまいります。

昨秋には豊田市や警察、消防、JA等のご協力のもと3年ぶりに病院祭を開催させていただきました。近年、台風や豪雨などの自然災害が相次いでおり、昨年も千葉県や九州に大きな被害をもたらしております。当院では災害拠点病院としての役割を担っていることを踏まえ、病院祭では起震車体験、医療救護エリアごとのパネル展示やトリアージ体験等を行い、地域住民の方の災害への理解、災害時における病院機能をご理解いただくことを目指しました。市内外より数多くの方々にお越しいただき、職員一同喜びを感じております。アンケートを通して参加された方からいただいた多くのご意見を参考とさせていただきました。

昨年は消費税増税が行われました。医療費は基本非課税であり、増税を加味した診療報酬改定は行われないことより、病院の負担は益々増加することが予想されます。社会保障費の抑制政策、地域医療構想の推進、医師・看護師不足、働き方改革への対応など、医療機関を取り巻く環境は益々厳しくなることが想定されます。今後とも、皆様へのより良い医療の提供を心掛け、地域から選ばれる病院となるよう努力してまいります。

本年も安全で安心できる医療を提供し、地域の皆様から更なる信頼をいただける豊田厚生病院にすることをお誓いして新年の挨拶といたします。

## 医療連携医紹介

～あなたの町のかかりつけ医をご紹介します～



### ひので整形外科

診療科目 整形外科、リウマチ科  
リハビリテーション科

住所 豊田市日之出町2丁目11-11  
電話 (0565)36-5511



院長名 紙本 寛

診察案内 予約：来院前のご確認をお勧めします。／：休診

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	/	/
15:30～18:30	○	○	○	○	○	/	/	/



### おぎ原内科クリニック

診療科目 内科、循環器科

住所 豊田市野見町5-132-1  
電話 (0565)87-0330



院長名 萩原 雅之

診察案内 予約：来院前のご確認をお勧めします。／：休診

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	/	/
16:00～19:00	○	○	/	○	○	/	/	/



### 鈴木皮フ科

診療科目 皮膚科、アレルギー科

住所 豊田市浄水町南平11  
電話 (0565)46-4112



院長名 鈴木 彰一

診察案内 予約：当院では、初診の患者さんの予約は行っておりません。再診の患者さんは、平日の当日予約のみインターネットで受け付けております。詳細はこちらのサイトから確認して下さい。<http://sv01.e-junban.com/s-suzuki/s-suzuki1/>／：休診

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	○	○	○	/	○	○	/	/
16:30～19:00	○	○	○	/	○	/	/	/



### いせき内科クリニック

診療科目 内科、循環器科

住所 日進市栄3-1311  
電話 (0561)72-6555



院長名 井関 淳

診察案内 予約：来院前のご確認をお勧めします。／：休診

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	/	/
16:30～19:30	○	○	/	○	○	/	/	/

地域医療機関の皆様へ

インターネットによる予約システムを導入しています。詳細は下記までお問い合わせください。

■お問い合わせ／地域医療連携課 TEL.0565-43-5077

#### クリニック紹介

平成22年に当地で開院して約10年になりました。当院は運動器リハビリテーションを中心四肢の疾患・外傷や脊椎疾患などの診療を行っています。常勤の理学療法士が5名、非常勤が6名在籍しており障害を負った方々の機能回復に努めています。豊田厚生病院との地域医療連携では診療のみならず、CT・MRIなどの検査でも大変お世話になっております。今後とも地域医療連携を通じて、地域の皆様に喜んでいただける医療を行ってまいります。



#### クリニック紹介

平成13年に豊田市野見町に内科・循環器科として開院し、今年で19年目になりました。3年前に道路拡張に伴う移転で、新築リニューアルしました。豊田厚生病院には地域医療連携を通じて、大変お世話になっています。

特に当院はご高齢の患者様が多いため、精密検査や重症化した場合の高度な医療を豊田厚生病院にお願いする機会がかなりあります。当院はスタッフ一同、患者様が納得行くまで親切に丁寧に接するのがモットーです。



#### クリニック紹介

昭和56年に三重大学を卒業後、加茂病院(現豊田厚生病院)で研修医として勤務させていただきました。その後、名古屋大学病院、岡崎市民病院、旭労災病院、名古屋掖済会病院を経て、平成7年に豊田市井上町で皮膚科クリニックを開業、平成20年に浄水町へ移転しました。皮膚科専門医として豊田厚生病院などの基幹病院と連携して皮膚疾患全般を診療しています。

皮膚のトラブルについてお気軽にご相談していただければ幸いです。



#### クリニック紹介

平成13年から7年間、加茂病院(現豊田厚生病院)で循環器内科医として勤務させていただき、平成20年4月に日進駅の近くで開院しました。豊田厚生病院には病診連携で多くの患者さんをご紹介させていただき大変お世話になっております。

循環器内科を中心に内科全般の診療を、患者さんがすこしでも良い方向へ向かわれるよう日々考えながら行っています。はっきりとしない症状でも不安があれば心配せず受診してください。



## レポート

### 豊田厚生病院祭を開催しました

2019年10月27日(日)、5回目となる豊田厚生病院祭を開催しました。今回は、「目指せ！健康で安全な令和新時代」をテーマに掲げ、約3000人をお迎えしました。



#### { メイン会場 & キッズコーナー }

「メイン会場」では、少年少女合唱団やご当地アイドルなどが出発し、地域で活躍する方々に盛り上げていただきました。「キッズコーナー」では、子ども職業体験を企画し、医師・薬剤師・看護師等になりきり、診察や検査、分包などを行う人気コーナーとなりました。



#### { 防災関連コーナー&JAあいち展示即売 }

「防災関連コーナー」では、防災パネルを用いた説明、トリアージ体験等を行い、地域住民へ災害時における病院機能を知っていただく機会となりました。「JAあいち展示即売」では、地元野菜・果物や五平餅の販売があり、行列ができるほど盛況でした。



#### { 健康関連コーナー & 院内探検ツアー }

毎回人気の高い血管年齢測定や骨密度測定などを行う「健康関連コーナー」や普段では見られない院内各所をご案内する「院内探検ツアー」では多くの方が集まり、来場者の医療・健康への関心の高さが窺えました。



どの会場においても参加者の楽しむ姿が印象的で、笑顔が溢れる病院祭となっていました。子どもからお年寄りの方まで病院祭を満喫していただけたようで、スタッフ一同大変嬉しく思います。ご来場ありがとうございました。



## スタッフ紹介



欄 真一郎 shinichiro maseki

出身地 愛知県

血液型 A型

干支 未年

趣味・特技 スポーツ観戦

前勤務地 江南厚生病院

専門分野 頭頸部腫瘍

9月より耳鼻咽喉科に赴任いたしました。  
安全で質の高い耳鼻咽喉科診療を地域の患者様に提供できるよう心掛けるとともに、どの耳鼻咽喉科医が担当しても、安心できるような豊田厚生病院耳鼻咽喉科の体制を作っていくたいと思います。  
どうぞよろしくお願い致します。

## ドクターからのアドバイス

### くも膜下出血の話

脳神経外科代表部長 立花 栄二



くも膜下出血は、脳卒中のひとつで、脳出血や脳梗塞とともに、今まで元気だった人に突然起こる脳の病気です。

#### ●原因

くも膜下出血の原因としては、脳動脈瘤が破裂して起こることが一般的です。脳動脈瘤は、脳の太い動脈が枝分かれするところにできる血管のこぶです。動脈瘤が余程大きくならないかぎり症状はありませんが、動脈瘤が破裂して出血するとくも膜下出血になります。脳動脈瘤がある人に、高血圧があると破裂の危険が高まります。

#### ●症状

くも膜下出血の症状は、軽い人から重たい人まで様々です。一般的には、今まで経験がないような激しい頭痛が突然に起こります。ただ出血が多い場合は、その場で意識が無くなることや、呼吸や心臓が止まり命に関わることもあります。

#### ●治療

くも膜下出血は、頭部CTにて診断します。精密検査で脳動脈瘤が確認された場合には、再出血を予防するための手術を行います。頭を開ける処置(開頭術)をし、クリップという金属で動脈瘤の首根っこを挟んで圧迫し、動脈瘤に血が入り込まないようにする手術です。

しかし手術が成功しても、くも膜下出血を起こしてから2週間は脳梗塞を起こしやすい時期であるため安心はできません。脳梗塞により半身麻痺や言語障害が残る危険性があります。手術と脳梗塞を起こしやすい時期を乗り切ってようやく状態が安定します。当初の症状が軽く、手術が成功し、脳梗塞などの合併症が起きなければ、後遺症なく家庭復帰・社会復帰される方もたくさんいます。

#### ●予防

くも膜下出血にも早期予防という考え方があります。出血する前に、脳動脈瘤を見つけて手術をします。出血する前の脳動脈瘤は、脳ドックなどの健康診断で発見されることが増えてきました。MRI検査を行えば多くの場合、脳動脈瘤があるかどうかがわかります。ご心配な方は一度かかりつけ医にご相談ください。

## ニュース

### 週休2日制に伴い診療日が変更となります

2020年4月より原則週休2日制となります。これに伴い、すべての土曜日が休診となります。  
皆様には、何卒ご理解の程宜しくお願い致します。

#### 診療日

**月曜日～金曜日**(祝日・年末年始・8月15日除く)  
すべての土曜日が休診となります

\*ただし一部の専門外来、健康管理センター等については、これまでどおり実施する方向で検討しております。

\*夜間・休日の受け入れについては、救命救急センター、救急外来においてはこれまでどおり対応してまいります。



# 脊椎脊髄センター開設しました

2019年10月、「脊椎脊髄センター」が当院に開設しました。脊椎脊髄領域に関して、小児から高齢者までの幅広い年齢層に治療実績を有するのが当院の特長です。当センターの開設により今まで以上に多くの患者さんに、安心・安全な医療の提供が可能となります。

## 「脊椎脊髄センター」って？

「脊椎脊髄センター」は、その名のとおり「脊椎」と「脊髄」の病気の診断・治療を専門とする組織です。「脊椎」とは一般に「背骨」と呼ばれるもので、体を支え、前後左右に曲げる運動機能を担っています。「脊髄」は脊椎の中を通る神経で、脳からの指令を伝えて手足を動かしたり、熱さや痛みなどの感覚を脳に伝えるのが役割です。

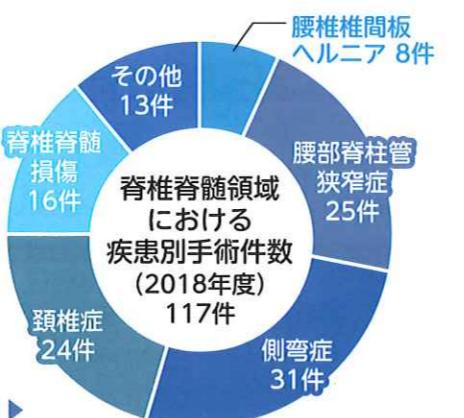
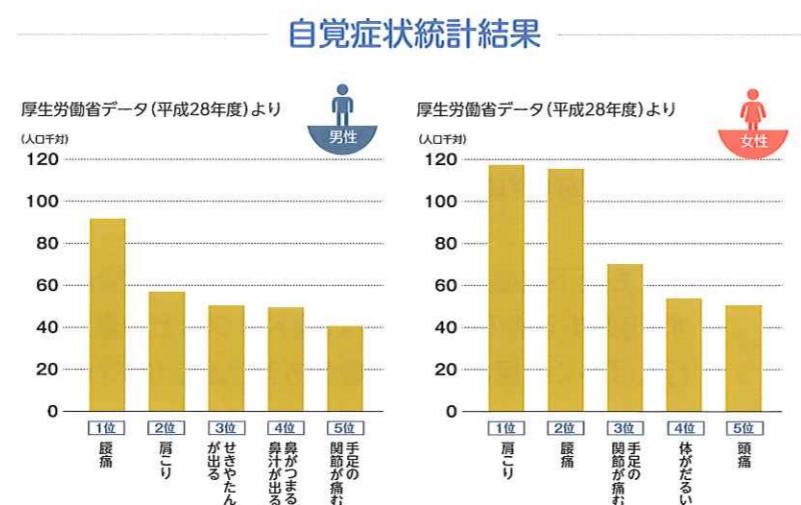
脊椎や脊髄に異常が生じる病気はさまざまですが、多くは痛みやしびれ、歩行困難など、生活の質を損なう症状が現われます。病気やけがなどによる「自覚症状」を調査したデータによると、男女ともに「腰痛」が上位を占めており(右図)、腰痛は「脊椎脊髄」の病気の代表的な症状の一つといえます。

## 「脊椎脊髄センター」が扱う病気は？

「腰痛」を伴う脊椎脊髄の病気では「腰椎間板ヘルニア」「腰部脊柱管狭窄症」がよく知られていますが、ほかに骨粗しょう症が主な原因となる「圧迫骨折」も、高齢者に多い脊椎領域の病気です。その他、当院では「脊柱側弯症」の外科治療多くの実績を積んでいます。

これらの中には、初期であれば、無理のない運動療法や痛みを取り除く薬物療法などの保存療法で軽快する病気もありますが、進行した場合や、中には診断次第、手術療法が第一選択となるものもあります。

脊椎脊髄領域における疾患別患者数(2018年度) ▶



## 「脊椎脊髄センター」の特長は？

当院に「脊椎脊髄センター」ができたことは、患者さんにとってどんなメリットがあるのでしょうか。センターの特長を以下のとおりまとめてみました。

### 1 専門スタッフによるチーム医療と他科との連携

当センターでは脊椎外科専門の医師に加え、脊椎脊髄の治療に精通した「看護師」、高度な医療機器を的確に使いこなせる「メディカルエンジニア」、手術中の神経モニターを行う専門の臨床検査技師といった専門スタッフによるチーム医療体制を確立しています。さらに、脳の神経と深くつながる「脊髄」領域の病気については、当院の「脳神経外科」とも連携し、治療にあたることが可能です。



### 2 高度な医療機器による正確な診断と治療

脊椎脊髄の外科手術では、より精度の高い手術を安全に行うため「手術支援ナビゲーションシステム」を導入しています。カーナビゲーションのように、手術中に術野の正確な位置を画面で確認することができるので、より安全に手術を行うことができます。また、診断においても正面・側面から全身撮影ができるX線機器を導入し、高精度な画像の取得による正確な診断につなげています。さらに、患者さんの安全を担保するため、術前には検査入院をしていただき、背骨の状態を十分に把握し万全の体制で手術に臨みます。



▲ナビゲーションシステム

### 3 患者さんの安全を担保する輸血システム

ほかにも当センターでは「自己血輸血」を採用し、手術を受ける患者さんの血液を最大半年前から貯血します。自身の血液を輸血するので、感染症やGVHD\*の心配がありません。当センターでは冷凍保存を採用し、患者さんの負担にならないよう時間をかけ、十分な血液を確保することができます。

\*他人の血液を輸血したときに起る拒絶反応

## 専門医のもと適切な治療法を選択

高齢化が進む日本において、健康寿命の延伸は国をあげた大きな課題となっていますが、脊椎脊髄の病気はそれを脅かす最たるものといえるでしょう。ところが、背中や腰の痛みを感じても、自己判断で民間療法に頼ったり、がまんしてしまう患者さんも多くみられます。脊椎脊髄の病気の中には、放置すれば命にかかるものもあり、重症化するほど治療も難しくなります。治療法は正確な診断のもと、患者さん個々の状態や希望に応じて選択することが大切です。もし、痛みやしびれなどの自覚症状があった場合は、決して自己判断しないで専門医を受診し、医師と相談しながら適切な治療法を選択してください。

背中、腰の痛み、しびれの自覚症状があった場合は必ず医師と相談しましょう

